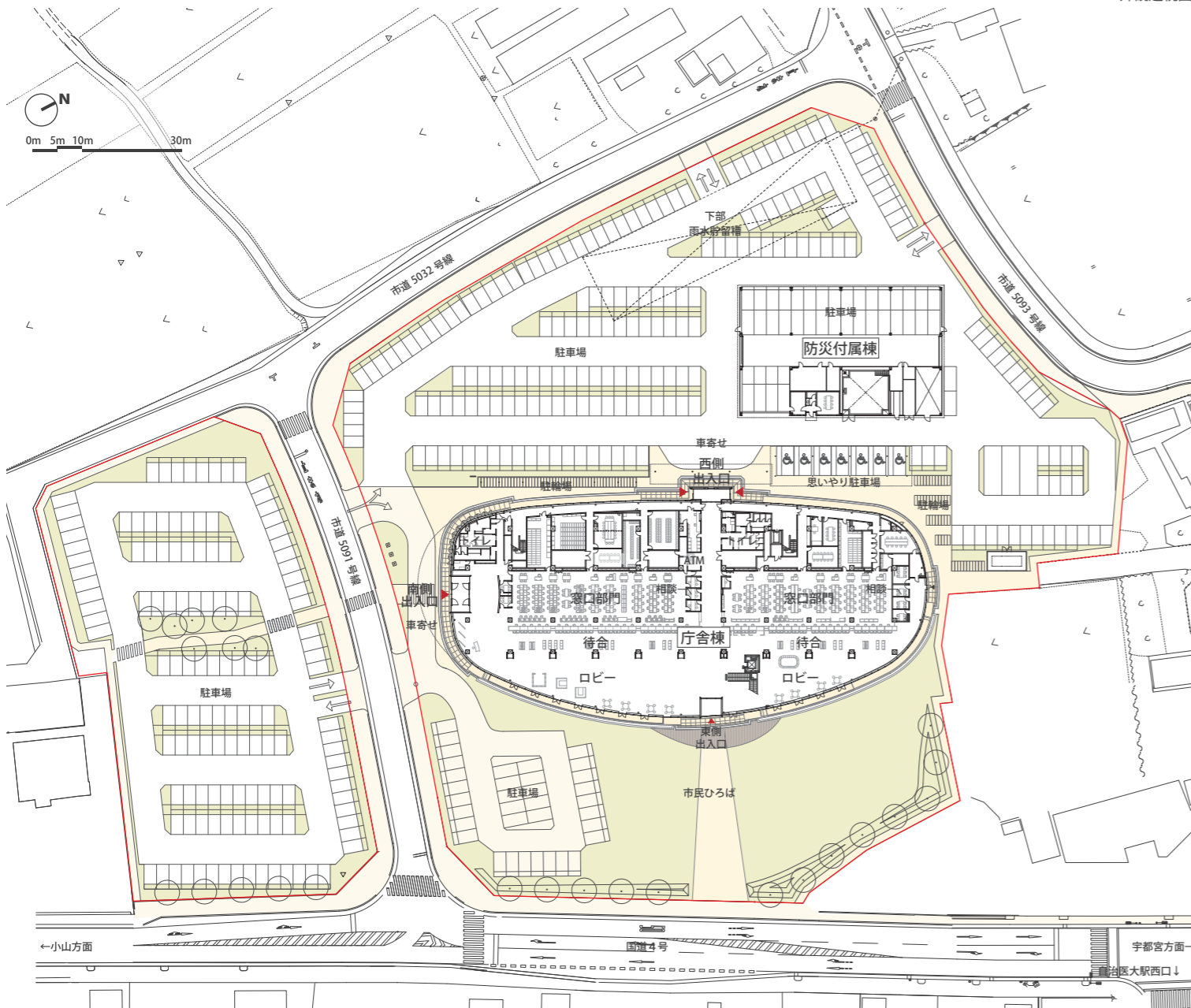




外観透視図



配置図・1階平面図 S=1/1200

● 下野市の歴史や風土を継承するデザイン

- 下野市の歴史や風土に根ざしたデザインを建築に取り入れ、敷地周辺の屋敷林に囲まれたのどかな農村風景や土地の台地状の地形に馴染む新庁舎のかたちとします。

● 周辺環境との調和

- 国道4号沿いの街並みや自治医大駅周辺の市街地と調和するように、4階建ての低層の庁舎とします。

● 市民に開かれた空間

- 市民サービスの向上を目指し、1階に市民が多く訪れる窓口部門や市民開放が可能なロビーを配置します。
- 1階は、市民がどこからでもアクセスしやすく、気軽に訪れることができる開放的で明るい空間をつくります。

● フレキシブルな執務空間

- 執務空間は、壁や柱の配置に配慮したレイアウトの自由度の高いフレキシビリティのある空間とします。

● 自然エネルギーを利用するエコ庁舎

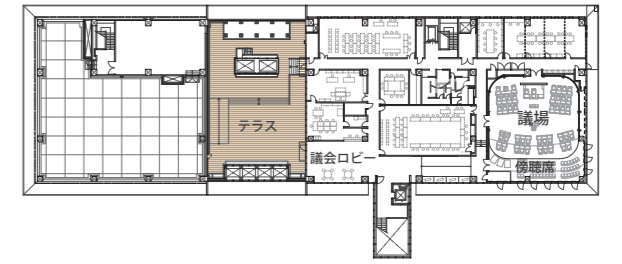
- 軒の深い水平庇により直射光の日射を制御します。
- 豊かな水資源を活かした地中熱ヒートポンプ空調を採用します。
- 太陽光発電パネルを設置します。
- 自然換気・夏期ナイトパーズを採用します。

● 災害時に防災指揮と救援活動の拠点となる高機能防災庁舎

- 広い敷地と建築を最大限活用した防災拠点とします。
- 免震構造の採用、非常用発電機を設置し、災害時に危機管理拠点としての役割を担う庁舎とします。

● 建築概要

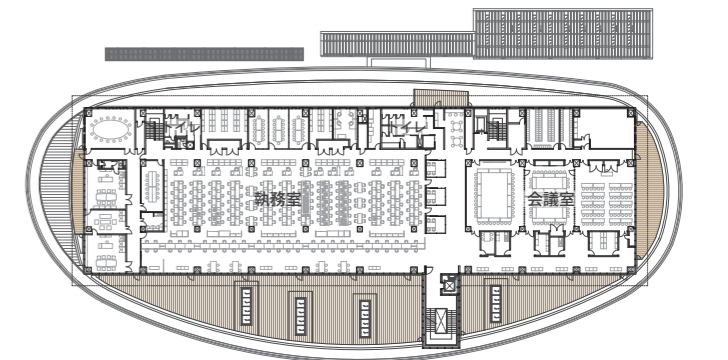
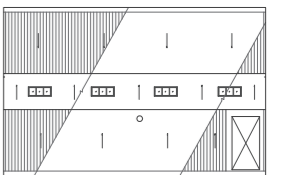
建設場所：栃木県下野市笹原地内
 用途地域：用途地域の指定のない区域
 地域地区：市街化調整区域
 日影規制：4時間 - 2.5時間
 建蔽率：70%(法定)>30.39%
 容積率：200%(法定)>59.36%
 建築用途：事務所(庁舎)
 構造：(庁舎棟)RC造、一部S造、SRC造、免震構造(防災付属棟)S造
 規模：(庁舎棟)地上4階(防災付属棟)地上1階
 敷地面積：21,394.07㎡(内、北側敷地16,856.84㎡ 南側敷地4,537.23㎡)
 建築面積：5,123.54㎡(内、庁舎棟3,839.90㎡ 防災付属棟1,066.83㎡)
 延床面積：11,191.47㎡(内、庁舎棟9,741.52㎡ 防災付属棟1,049.54㎡)
 建築高さ：19.90m



4階平面図 S=1/1200



3階平面図 S=1/1200



2階平面図 S=1/1200

● 工事工程

H26												H27												H28					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
新庁舎建設工事												屋外施設工事・外構工事												完了					



鳥瞰透視図



市民ロビー内観透視図



議場内観透視図